

【大穂地区活動レポート】 11/13 筑波山登山

11月13日は茨城県民の日、そして我々大穂地区会員の筑波山登山の日です。筑波山は「日本百名山」の一つに数えられ、男体山、女体山の2峰からなります。縁結び、家内安全、



子授けなどの御神徳があると言われていいます。神社周辺は、筑波山の中でも紅葉が美しい場所です。我々一行は大穂支所を9時に出発して筑波山神社駐車場に到着、全員で神社に安全祈願して準備OKです。

コースは、白雲橋コース、御幸ヶ原コース、おたつ石コース、そして本日我々が登山する迎場コースです。このコースは勾配がゆるやかな初心者向きです。頂上のロープウェイの発着地に向かって登山します。

コースは、白雲橋コース、御幸ヶ原コース、おたつ石コース、そして本日我々が登山する迎場コースです。このコースは勾配がゆるやかな初心者向

きです。頂上のロープウェイの発着地に向かって登山します。一行は途中でキノコ採りもやりました。千葉県から登山に来たという親子に会い、一緒にお話ししながら楽しく登りました。頂上に着くと、駐車場は平日ほとんどガラガラなのですが、本日は満車でした。県民の日ということで、県内の方が紅葉を見に筑波山を目指してきたことがわかります。地区長が持ってきた柿や会員が持ってきたお菓子を食べながら、一同ゆっくり休憩しました。



そしてまた同じコースを下山しました。神社の境内では、七五三のお祝いで来ていた家族が大勢いました。再度、神社に無事帰ってきたことへお礼の参拝を

して、大穂支所に帰ってきました。そして本日の楽しみである食事会をして解散しました。参加して下さった会員の皆さまありがとうございました。今後も大穂地区は会員のために活動してまいりますので、よろしくお祈りします。



地区長 吉村 利夫
会計 木田 輝子
写真撮影 寺田 佳樹

【文責：太田 定夫さん】

【大穂地区活動レポート】 5/29 宝篋山トレッキング

5月29日、朝はあいにくの雨。会員の出足も鈍りがち。それでも8名が大穂支所に参集し、9:30には北条大池近くの筑波総合体育館から宝篋山頂を目指し山口第2ルートを開始しました。雨もすっかりあがり、曇天ながら気も涼やかでトレッキングには絶好。

宝篋山には、極楽寺コースや小田城コースなど6つのコースがあります。

山口コースがなだらかという事前の噂を信じてこのコースを選択しましたが、かなりきつい。くじけそうになる女性会員のポールを男性会員が引っ張りあげてサポートする姿も見られました。大汗で山頂に到達。



吹き抜ける風が顔に体にとても心地よい。461mという低山ながら達成感が満載。ほんのりまあい地平線や霞ヶ浦の眺望を楽しみました。

山登りの達人から、下山のときは、木の根に靴の前から3分の1部分をあてると滑らないこと、立木をつかんで下りるときに軍手が便利なこと、山の草花を学びました。春の桜の時期にもいいですね。恒例行事になりそうな予感がします。

今回のトレッキングでは、

1. 宝篋山には6つのコースがあること、→ つくば市HPに掲載されている。
2. 下山に際し、下山のテクニックとして、
 - (1)つま先に負荷が全部いかないように、かかとも分散すること。
 - (2)トレッキングポールを使うときは、短くすること。
 - (3)ポールを使わずに、立木につかまって下るといい。そのために手袋を準備すること。
 - (4)木の根が出ているときは、靴の前から3分の1部分で根をつかまえること。それ以降の部分でのると滑る。

を学んで、おおお、なるほどと思いました。

【文責：寺田 佳樹さん】